



聞こえる人も聞こえない人も共に楽しめる、手話で狂言を演じる

「手話狂言」の公演を新潟市で初めて開催します。

出演は、手話の魅力と演劇の素晴らしさを広め伝えている日本ろう者劇団。

演目は狂言ではなじみ深い「梟山伏」と「六地蔵」2演目です。

「狂言」と「手話狂言」との違いについても解説します。ぜひ、ご鑑賞ください。

2021年 **12月11日** **土** [13:00開場]
13:30開演

会場 りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館・能楽堂

演目: ふくろうやまぶし **「梟山伏」** ろくじぞう **「六地蔵」**

出演団体: 日本ろう者劇団
声の出演: 三宅狂言会 演出・指導: 三宅右近



社会福祉法人トット基金
日本ろう者劇団
理事長 **黒柳 徹子**

ごあいさつ

新潟市および公演関係者の皆さま、この度は手話狂言をお招き下さいまして本当にありがとうございます。日本ろう者劇団のレパートリーの中で、最も力を入れているのが手話狂言です。なにもかもが手探りの「世界ろう者演劇祭典」[1983年]に参加したイタリアのパレルモが、はるか昔のことに思えます。あれから、演目も少しずつ増え、日本各地、世界各国のお客様に喜んでいただいています。「狂言って、こんなに面白いって知らなかった！」見終わった後、こうおっしゃるお客様がたくさんいらっしゃるのも嬉しいことです。とにかく楽しんでいただけることは絶対です。ぜひ、ご覧いただきたいと思います。そして、よろしくお願いします。



主催: 新潟市手話狂言実行委員会

構成団体 新潟市、(公財)新潟市芸術文化振興財団、新潟市社会福祉協議会、NPO法人新潟市ろうあ協会

公演のお問い合わせ 実行委員会事務局(新潟市文化政策課内)

電話 025-226-2623(受付時間: 平日10:00~17:00)

FAX 025-226-0066

メール bunka@city.niigata.lg.jp



さあ、新しい日常へ。
New Lifestyle, New Niigata

新潟の文化芸術
のための
新型コロナ対策推進中
新潟市・アーツカウンシル新潟

手話狂言とは

狂言の台詞は室町時代から江戸時代までの古いことばです。日本ろう者劇団は和泉流狂言師三宅右近師の指導により、昔から継承された狂言特有の動き、運び足をそのままに、手話表現の研究を重ね、古典芸能にふさわしい手話狂言を作ることにつとめました。手話の台詞と声のタイミングや間の取り方にも工夫を重ね、古典芸能の強靱さと手話の豊かな表現力をあわせもつ、手話狂言が誕生したのです。

台詞を手話で表情豊かに表現し、声の台詞をあわせることにより、聞こえる人も聞こえない人も共に楽しむことができます。

演 目

ふくろうやまぶし

「梟山伏」

山伏：砂田アトム 兄：鈴まみ 弟：長谷川翔平

山から帰った弟の太郎は、物の怪がついて意識不明の様子です。兄は、かねて知合いの山伏に、祈禱を頼みにいきます。もったいぶって現われた山伏は、兄の頼みを聞くとさっそく兄弟の家に赴きます。山伏が弟の容態を見て祈禱を始めると、弟は奇妙な声を発します。兄の話によると、弟は山で梟の巣をおろしたそうです。どうやら物の怪の正体は梟らしいとわかりました。山伏は威勢よく祈り続けますが……。その昔、山伏は、加持祈禱により病氣や災害を除くのを業としていましたが、狂言では、誇大な扮装と言動、さっぱり効果の顕われない法力が、笑いをさそいます。そしてまた、物の怪が人間に憑き、それが感染していく恐ろしさを、こんなに愉快地描いてしまうのも、狂言ならではの世界です。

ろくじぞう

「六地蔵」

すっぱ：江副悟史 田舎者：数見陽子 すっぱ仲間1：小泉水子
すっぱ仲間2：田家佳子 すっぱ仲間3：長谷川翔平

田舎に住む男が、地蔵堂を新築したので、そこに六体のお地蔵様を据えようと思い、都へ上って、仏師（仏像を刻み作る人）を探して回ります。このようすを見た都のすっぱ（詐欺師）が、自分は安阿弥直系の真仏師だといつわり、ひと晩のうちに六地蔵を作っておこうと約束します。すっぱは、三人の仲間を呼びあつめ、地蔵に化けさせ、ひと儲けしようと企んだのですが……。舞台・脇座を本堂、橋がかりを鐘楼堂とし、三人のすっぱがあわただしく往復。即興的で珍妙な御印相（仏像の手指の種々な形）が笑いを誘います。

チケット発売

全席指定 2,000円

〔会員先行〕2021年10月27日(水) 〔一般発売〕2021年10月29日(金)

※この公演は国および新潟県、新潟市のガイドラインに基づく感染対策をとることにより、入場者数の制限は行わずに開催いたします。

チケット取扱い

りゅーとぴあ（オンライン・電話・窓口）



- ◆オンライン・チケット・・・ <https://piagettii.e-get.jp/ryutopia/pt/> [こちらから→](#)
[発売初日11:00～]
- ◆電話・・・・・・・・・・・・ 025-224-5521 (11:00～19:00/休館日除く) [発売初日11:00～]
- ◆窓口(りゅーとぴあ2階) [発売初日(会員先行・一般発売ともに)取扱いなし]
残席がある場合には翌営業日11:00より取扱い開始

■会館のご案内



りゅーとぴあ
新潟市民芸術文化会館
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2 (白山公園内)
<https://www.ryutopia.or.jp>

- 新潟駅万代口より車で15分
- 関越自動車道/磐越自動車道新潟中央I.C.より車で20分
- 新潟駅万代口よりバスで15分～20分
萬代橋ライン(BRT) 青山方面「市役所前」下車 徒歩5分
- 新潟空港より車で30分

チケットのお申込・お問い合わせ

りゅーとぴあチケット専用ダイヤル

☎ 025-224-5521 (11:00～19:00/休館日除く)

チケットご購入の際のご注意

- (以下のことをご了承の上、チケットをお買い求めくださいますようお願い申し上げます)
- 未就学児はご入場いただけません。また小学生以上の方はチケットが必要です。
 - お買い上げいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
 - やむをえない事情により、出演者等が変更されることがあります。
 - 車椅子席はチケット購入時にお申し出ください。

サポートシステムの案内

- サポートシステムのご案内(お申込先/りゅーとぴあチケット専用ダイヤルTEL.025-224-5521)
- 託児サービス/ 対象: 生後6ヶ月～小学2年生まで
託児料: 未就学児1人1,000円、小学1・2年生1人1,500円
※公演日の2週間前までにお申し込みください。なお定員になり次第、締め切らせていただきます。
※公演日前1週間を過ぎるキャンセルは託児料金と同額のキャンセル料が発生します。
 - 難聴者赤外線補聴システム/ あらかじめお申し込みください。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、次の点にご留意ください。

ご理解とご協力をお願いいたします。

- 平熱より0.5度以上高い発熱や咳、咽頭痛等の症状のある方は来館・入場しないでください。その場合、チケットは払い戻しいたしますのでお申し出ください。(ただし、お申し出は公演当日の開演時間まで受け付けます。)
- マスクの着用、手洗い、手指消毒の徹底と、社会的距離の確保をお願いします。
- 次の行動はしないでください。➡ お客様同士の大声での会話、出演者への声掛け(掛け声、プラボー等)、出演者への贈り物(お花・お手紙・プレゼント等)、出入り待ち、楽屋訪問
- 当面の間、ビューフェ営業は行ないません。ブランケット等の物品貸出も休止しています。
- 来場時、アンケート用紙に住所、氏名、緊急連絡先等の個人情報をご記入ください。万一、来場者から感染が確認された場合は、情報を保健所等公的機関に提供いたしますのでご了承ください。
- 社会情勢の変化により、公演内容を変更または中止する場合があります。最新の情報はりゅーとぴあホームページ(<https://www.ryutopia.or.jp>)にてご確認ください。